

当センターにおける新型コロナウイルス感染者の発生について（22例目第5報）

令和4年11月4日（金）、当センターに入院している患者様1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明した事例に関するその後の状況です。

本日で感染から2週間が経過し、当該患者様にPCR検査を行って感染性の消失を確認いたしました。その結果として、当該患者様の個室隔離を解除とし、院内の看護体制などを通常に戻すことを決定いたしました。

先日の第4報報告以降も職員の体調不良者などは発生せず、今回の院内感染は収束したと判断いたします。最終的に感染経路が判明しませんでした。まずは感染が広がらなかったことについて安堵しております。

ただし、当センターでは通常の医療機関よりも厳しい感染対策基準を設けて対応しているにもかかわらず患者様への感染が起こった事実を反省し、どの点に問題があったのかを洗い出すとともにおそらく感染源となったはずの他の陽性者を発見できなかったスクリーニング検査の方法などを見直していく所存です。

ご家族の皆様方には、ご心配をおかけすることになり誠に申し訳ございませんでした

今後とも当センターでは、患者様と職員の安心・安全を第一に考え、感染症防止のための取り組みを実施して参ります。何とぞご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月17日（木）  
岡山療護センター センター長